

講座名	「読み聞かせ講座」 ～プロに学ぶ，豊かな表現～		
講師	佐渡山美智子（フリーランスネットワーク主宰）		
期 日	平成23年7月29日（月）	時 間	9：30～12：00
場 所	那覇市立教育研究所 多目的ホール	人 数	小37 中2 所員4 計43
内 容	<p>◇読み方の基本：効果的な言葉・声の使い方・演出</p> <p>◇言葉・声の使い方</p> <p>◇読む速さ，声の調子，アクセント，間の取り方</p> <p>・工藤直子『のはらうた』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あいたくて」 ・「おれは かまきり」 ・「あいさつ」 ・「ひるねのひ」 ・「詩をかくひ」 ・「おやすみ」 <p>◇発声練習</p>		
感想 質 問	<p>小 まずは，自分の声を好きになることが大切なんだと思いました。 読み聞かせは心も入れて，トーンを変えたり，間を入れたりする中でいろんな楽しい読み聞かせができるんだなぁと思いました。発声練習も頑張ります。</p> <p>小 お話の時間を有効に活用して，子どもたちとのコミュニケーションを上手にとっていきたいと思います。 佐渡山先生のコミュニケーションのお話をもっと聞きたいです。子ども，そして本への理解を深めて，楽しみながら読み聞かせができたらと思いました。</p> <p>小 相手の要求に応じた自分のあり方…というところに，“はっ！”とさせられました。 自然体でありのままがいいかと思っていたので，まさに逆でした。子どもの視点を想像してみると…，もっと彼らが楽しめるように自分づくりを研究していきます。</p> <p>小 明るく笑声を出すことで，いい人間関係，コミュニケーションをとれることに繋がることも納得しました。 教育活動でも家庭生活でも，自分の声の響きを意識しながら声を出したいものだと思います。</p> <p>小 今まで淡々と呼んでいたお話もそれぞれの解釈や想いによって違ったお話に聞こえてくるのにびっくりしました。特に「モチモチの木」は授業でも取り上げて学習してきましたが，キャラクター読みによってこんなにもお話がおもしろく，ワクワクしてくるものかと，引き込まれるような思い出聞いていました。</p> <p>中 話すとき，読み聞かせるポイント，伝えたいことがどこにあるのか？ 言葉の発し方，聞き取り方，聞き手に対する思い，話す目的，相手（聞き手）の置かれている立場に気を配りながらコミュニケーションをとることは大切であることを学びました。</p>		

